

保護者の皆様

令和5年10月6日

川崎市立宮崎小学校
校長 西田 裕子

令和5年度 川崎市学習状況調査、全国学力・学習状況調査 結果の概要と今後の取組について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。4月12日（水）～14日（金）に行いました4～6年生対象の川崎市学習状況調査の結果と、4月18日（火）に行いました6年生対象の全国学力・学習状況調査の結果をご報告します。本校では学校教育目標（育成を目指す資質・能力、目指す児童像等）の実現に向け、日々の教育活動に取り組んでおり、今後は本調査結果を生かした取組をさらに進めてまいります。なお、本調査によって測定できるのは児童の実態の一部であり、学校における教育活動の一側面ですので、本資料につきましては、本校の教育活動の成果と課題を把握するための一つの指標としてお考えください。また取組の様子は、今後の学校だよりや学年だより、学校報告会や説明会等でもお伝えします。

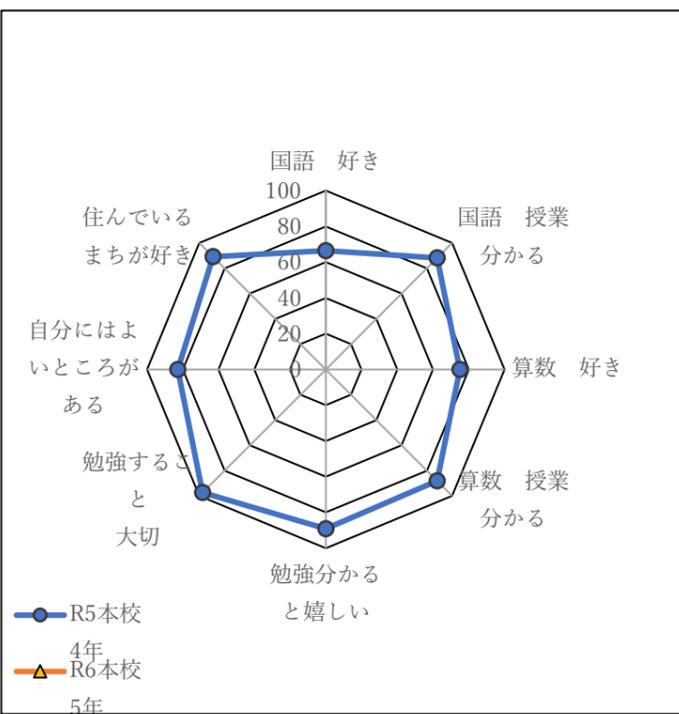
学校教育目標（育成を目指す資質・能力、目指す児童像等）

自主的な子ども 思いやりのある子ども 健康な子ども

○一人一人が持続可能な社会の担い手となり、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる子供の育成

- ・一人一人が学ぶ楽しさを実感し、主体的に取り組む授業の実現
- ・他者理解を深め、多様性を認め受け入れる児童の心の育成
- ・地域材を生かした学習活動の展開と、地域への愛着心の育成

令和5年度 川崎市学習状況調査 4年生

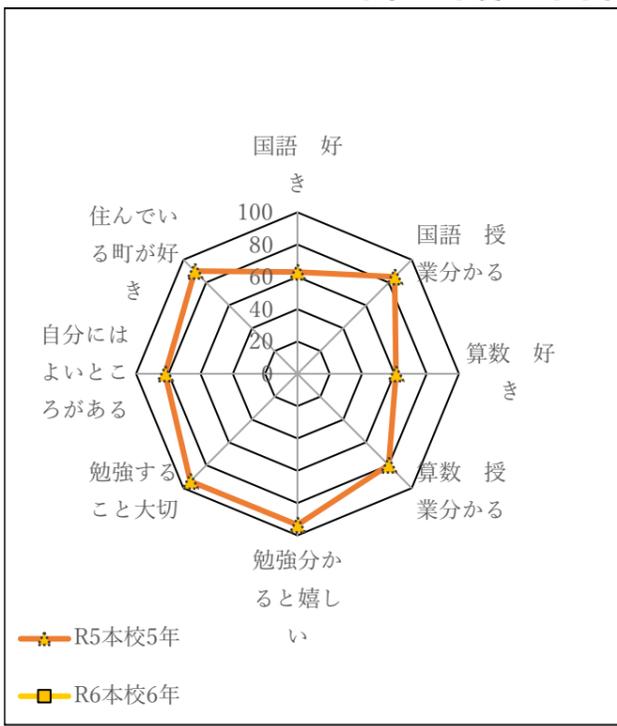


・本学年の児童は勉強することが「大切だ」と答えている児童の割合が非常に高い結果が出ました。また理解度に関しても、国語・算数ともに8割以上の児童が「分かる」と答え、全体的に勉強することの意義を実感しながら学習内容を理解している傾向にあることが分かりました。

・その反面、学習が好きかという問いに対して「好きだ」と回答した児童は国語・算数ともに少し減少傾向がみられます。このことから、内容の理解だけでなく、さらに児童一人一人がたのしいと思える学習活動の充実をはかっていきたいと思えます。

・自分にはよいところがあるかという問いや、住んでいるまちが好きかという問いに対して肯定的に回答した児童の割合は高く、自己肯定感や郷土愛が育まれていることがうかがえます。これらは人生を豊かにしていくことに大切なことであると考えていますので、引き続き高めていけるように取り組んでいきます。

令和5年度 川崎市学習状況調査 5年生

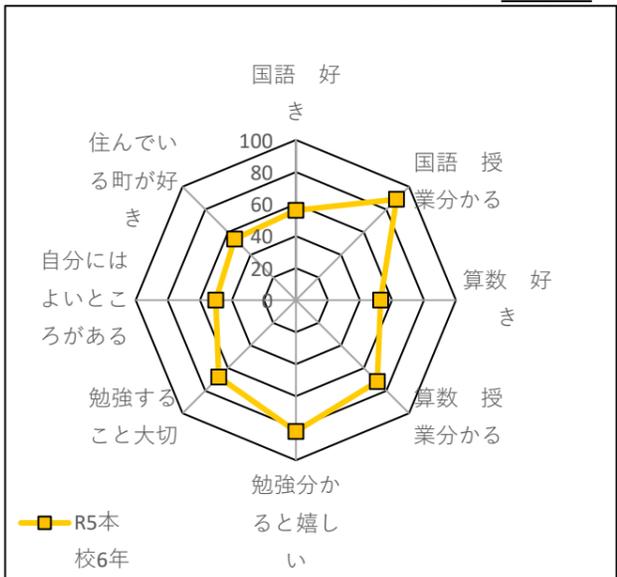


・授業がわかると回答した児童は、国語、算数ともに70ポイントを超えています。しかし、国語、算数ともに「好き」と回答した児童は、約60ポイントにとどまっています。自分の考えを表現したり、他者との対話の中で新たな考えを生み出す喜びを実感したりできる授業づくりを目指していきます。

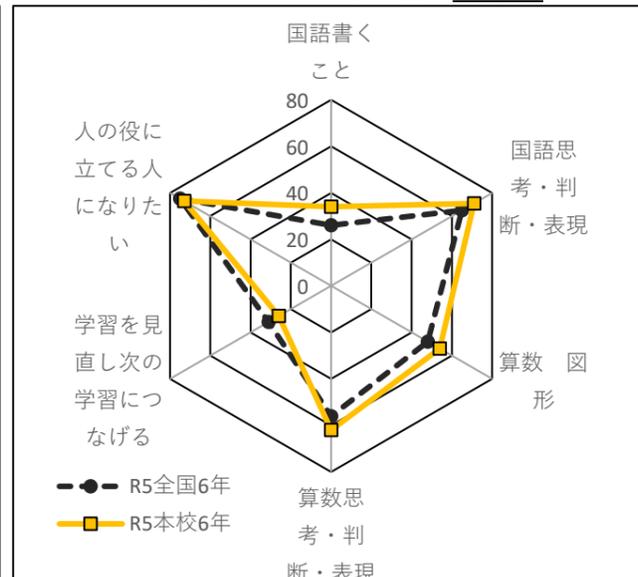
・一方で、全体の90ポイントの児童が、勉強がわかる喜びや勉強することの大切さを実感しています。この勉強をすることでどんな力が身に付き、何に役立っていくのかという将来への見通しをもって学習に向かっているよう、引き続き問題意識を大切にしながら指導していきます。

・「自分にはよいところがある」と回答した児童は、約80ポイントいました。学習面、生活面において教師が児童一人一人の活動、活躍を価値付けながら、児童が自らのよさを実感できるようにしてまいります。自分のよさに気づき、仲間のよさ、さらに地域の愛着を深め、地域のよさを実感できるようにしていきます。

令和5年度 川崎市学習状況調査 6年生



全国学力・学習状況調査 6年生



・国語・算数ともに7割以上の児童が「授業がわかる」と答えていますが、それぞれの教科が「好き」と答えた児童は5割「勉強がわかるとうれしい」と答えた児童は6割でした。自分の考えを伝えたり友達の見解を聞いたりして、学習の中で「わからない」ことが「わかる」になることの楽しさや自分の考えが広がる喜びなどを実感できる授業づくりに継続して取り組んでいきます。

・全国調査「国語 書くこと」は全国平均を上回っていますが、他の領域に比べて低い結果となりました。目的に応じて情報を選んだり組み合わせたりして、相手に自分の考えが伝わるような書き表し方が身に付くよう、日々の授業の中で表現力の向上を目指し、指導していきます。

・全国調査の算数「知識・技能」「思考・判断・表現」は、どちらも全国平均を上回っています。しかし「学習を見直し次の学習につなげる」に対する肯定的な回答は全国平均を下回っています。算数においては、これまでの取組を継続していくとともに、自分の学習を振り返り、よいところを確認したり次に生かすことを考えたりする活動を行ってまいります。見通しと振り返りを大切に授業づくりを目指します。